

連絡網にて会員各位（各グループ企業）へ配付、FAX方お願いいたします。

発信番号：DNSC - 0274 発信日：2003年 4月 11日 原稿枚数： 1

会 員 各 位（総経理・所長、駐在員の皆様）

発信：大連日本商工クラブ

領事館からのお知らせ

「重症急性呼吸器症候群（SARS）」について、在瀋陽日本国総領事館大連出張駐在官事務所から下記のとおりご連絡がありましたのでお知らせします。

記

お 知 ら せ

2003年4月11日

在瀋陽日本国総領事館大連（駐）事務所

重症急性呼吸器症候群（SARS）

（ 1 1 日現在、大連には疾患例はありません。 ）

1、大連市衛生局の説明

大連市衛生局疾病予防抑制処によれば、4月11日現在、大連市におけるSARSに関する状況は次の由です。

- （ 1 ） 1 1 日現在、大連市でSARSの疾患例はいない。
- （ 2 ） 大連市はSARSを非常に重視し、4つの部門（市長レベル、衛生局、専門家2チーム）が予防対策に取り組んでいる。
- （ 3 ） 大連市内の42の二級指定医院と13の疾病予防抑制センターでは既に対応トレーニングを完了しており、該当患者が発見された場合に直ちに市衛生局に報告することになっている。
- （ 4 ） 外国人は鉄路医院、中国人は第六人民医院を指定病院とし、万が一患者が増えた場合には、海洋漁業公司職工医院を予備病院に指定している。
- （ 5 ） この肺炎の症状は、38度以上の急な発熱、咳きができるが喉の痛みがない・痘がでない、呼吸が荒い、白血球が正常値かやや低い、X線で肺が異常に写るなど5つの特徴がある。

2、その他参考事項

- （ 1 ） WHO及び中国国務院によると、4月9日現在、世界の19国・地域において、2、781人SARSの疑い例（うち死亡者111人）があり、中国でも、1、290人（死亡者55人）、香港981人（死亡者28人）の疑い例がある由です。なお、WHOでは今後も感染者の増加が予想されるとしています。
- （ 2 ） 中国国内の北京、広州、上海及び香港などの各都市において、日本人が感染したとの情報は現在のところありません。（了）